

平成29年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

第1学年の
学 級 数

3

教育局 上 川

北海道士別翔雲 高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年		計	
					Aコース	Bコース	Aコース	Bコース
国語	国語総合	4	4				4	4
	国語表現	3						
	現代文A	2						
	現代文B	4		2	2	3	4	5
	古典A	2						
	古典B	4		2	2	2	4	4
	〇文章表現	2				2		0~2
地理歴史	世界史A	2	2				2	2
	世界史B	4						
	日本史A	2		2			2	2
	日本史B	4			4	4	0~4	0~4
	地理A	2						
公民	地理B	4						
	現代社会	2				3		3
	倫理	2			2		2	
数学	政治・経済	2		2	2	2	4	4
	数学Ⅰ	3	3		4	4	3	3
	数学Ⅱ	4		4			4	4
	数学Ⅲ	5			6		0~6	
	数学A	2	3				3	3
	数学B	2		2	6		2	2
	数学活用	2						
	〇数学課題探究	3				3		3
	〇数学研究	6			6		0~6	
理科	〇数学応用	2				2		0~2
	科学と人間生活	2						
	物理基礎	2	2				2	2
	物理	4		2	3		0~5	
	化学基礎	2		2			2	2
	化学	4		2	4	4	0~4	0~4
	生物基礎	2	2		3		2	2
	生物	4		2	3	3	0~5	5
	地学基礎	2						
	地学	4						
保健体育	理科課題研究	1						
	体育	7~8	3	3	2	2	8	8
	保健	2	1	1			2	2
	〇生涯スポーツ	2				2		0~2
芸術	音楽Ⅰ	2	2				0~2	0~2
	音楽Ⅱ	2						
	音楽Ⅲ	2						
	美術Ⅰ	2	2				0~2	0~2
	美術Ⅱ	2						
	美術Ⅲ	2						
	工芸Ⅰ	2						
	工芸Ⅱ	2						
	工芸Ⅲ	2						
	書道Ⅰ	2						
外国語	書道Ⅱ	2						
	書道Ⅲ	2						
	コミュニケーション英語基礎	2						
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3				3	3
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		5			5	5
	コミュニケーション英語Ⅲ	4			4	3	4	3
	英語表現Ⅰ	2	2				2	2
	英語表現Ⅱ	4				2		
家庭	英語会話	2						
	〇総合英語講読	2			2	2	2	0~2
	家庭基礎	2	2				2	2
	家庭総合	4						
情報	生活デザイン	4						
	社会と情報	2		2			2	2
情報	情報科学	2						

教科 科目	標準単位数	学年 種類	1 年		2 年		3 年		計		
			Aコース	Bコース	Aコース	Bコース	Aコース	Bコース	Aコース	Bコース	
商業情報処理	2～6						2			0～2	
各学科に共通する各教科・科目の計			29		29		29		27～29	87	85～87
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0		0		0		0～2	0	0～2
総合的な学習の時間 (名称)			3～6	1	1		1			3	
合 計			30		30		30			90	
特別活動	ホームルーム活動		1		1		1			3	
教育課程に係るその他の事項											
卒業までに修得させる単位数			90 単位			卒業に必要な履修と修得の単位数			○ 1 分離している ○ 2 分離していない		
学期の区分			○ 1 3学期制 ○ 2 2学期制			学期の区分ごとの単位修得の認定			○ 1 実施している ○ 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (大学、高等専門学校等 ○ 技能審査等 ボランティア活動等) 2 実施していない								
総合的な学習の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考	2年の物理・生物は3年に継続する。										

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番縦型とする。

平成29年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 上川

北海道士別翔雲 高等学校

全日制課程

学科 総合ビジネス科

第1学年の
学 級 数 1

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
国語	国語総合	4	4			4
	国語表現	3				
	現代文A	2				
	現代文B	4		2	3	5
	古典A	2				
	古典B	4				
	〇文章表現	2			2	2
地理歴史	世界史A	2	2			2
	世界史B	4				
	日本史A	2		2		2
	日本史B	4				
	地理A	2				
	地理B	4				
公民	現代社会	2			3	3
	倫理	2				
	政治・経済	2				
数学	数学Ⅰ	3	2	2		4
	数学Ⅱ	4				
	数学Ⅲ	5				
	数学A	2			2	2
	数学B	2				
	数学活用	2				
	〇数学課題探究	3			3	0～3
	〇数学応用	2		2		0～2
理科	科学と人間生活	2	2			2
	物理基礎	2				
	物理	4				
	化学基礎	2		2		2
	化学	4				
	生物基礎	2			3	3
	生物	4				
	地学基礎	2				
	地学	4				
保健体育	理科課題研究	1				
	体育	7～8	3	3	2	8
芸術	保健	2	1	1		2
	音楽Ⅰ	2	2			0～2
	音楽Ⅱ	2				
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2	2			0～2
	美術Ⅱ	2				
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2				
	工芸Ⅱ	2				
	工芸Ⅲ	2				
外国語	書道Ⅰ	2				
	書道Ⅱ	2				
	書道Ⅲ	2				
	コミュニケーション英語基礎	2				
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		2	2	4
	コミュニケーション英語Ⅲ	4				
	英語表現Ⅰ	2		2		0～2
家庭	英語表現Ⅱ	4				
	英語会話	2		-2	-3	
	〇総合英語講読	2			2	0～2
	家庭基礎	2	2			2
情報	家庭総合	4			-2	
	生活デザイン	4				
	社会と情報	2				
情報	情報の科学	2				
	情報	2				

A 表

(裏面)

北海道士別翔雲 高等学校

全日制課程

学科 総合ビジネス科

教科 科目	標準単位数	学年 類型	1 年	2 年			3 年			計	
商 業	ビジネス基礎	2～6	2						2		
	課題研究	2～6		1			2		3		
	総合実践	2～6			2		2		2		
	マーケティング	2～6		3					3		
	広告と販売促進	2～6						2	0～2		
	ビジネス経済	2～6		2					0～2		
	ビジネス経済応用	2～6					2		0～2		
	経済活動と法	2～6					2		2		
	簿記	2～6	3						3		
	財務会計Ⅰ	2～6		3					0～3		
	財務会計Ⅱ	2～6			3			2	0～2		
	原価計算	2～6				2			0～2		
	情報処理	2～6	3				2		3		
	ビジネス情報	2～6		3					3		
	電子商取引	2～6			2				0～2		
プログラミング	2～6				2			0～2			
ビジネス情報管理	2～6						3	0～3			
○簿記実務	3		3					0～3			
各学科に共通する各教科・科目の計			21	14～18			17～22			52～61	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			8	12～16			8～13			28～37	
総合的な学習の時間 (名 称)			3～6	1	0			0			1
合 計			30	30			30			90	
特別 活動	ホームルーム活動		1	1			1			3	
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項											
卒業までに修得 させる単位数			90 単位			卒業に必要な履修 と修得の単位数			1 分離している ○ 2 分離していない		
学 期 の 区 分			○ 1 3学期制 ○ 2 2学期制			学 期 の 区 分 ご と の 単 位 修 得 の 認 定			○ 1 実施している ○ 2 実施していない		
1 単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち ()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせる。 4 その他()								
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (大学、高等専門学校等 ○ 技能審査等 ボランティア活動等) 2 実施していない								
総合的な学習の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。								
備 考			2, 3年次の総合的な学習の時間は課題研究の履修をもって代替する。 必修科目「情報の科学」は、専門科目「情報処理」の履修をもって代替する								

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番縦型とする。